

エリマネ ニュース

ドリームハイツ地域運営協議会

エリアマネジメントは今～横浜で意見交換～

3月14日（土）13時～16時 関内のメディアセンターで

エリアマネジメントのモデル事業の意見交換会が開かれました。

参加者は100名くらい、ドリームハイツからは6人が参加しました。

横浜市の事業が説明された後、5地区の発表がされました。旭区若葉台団地、栄区の湘南桂台と公田団地、磯子区の滝頭地区、そしてドリームハイツです。

～ドリームハイツは五辻会長が発表～

五辻会長は自作のパワーポイントを使って、地域運営協議会と住民アンケートを中心に発表されました。落ち着いて、ゆったりとして余裕を感じさせ「地域づくりの中では、横綱だね」と参加者に好評でした。



発表する五辻会長

～各地・各人からの刺激、学びがたくさんありました～

- ・ 大学や専門家が入ることの意味
- ・ 掛け算でまちづくり
- ・ 担い手は一本釣り
- ・ お祭りは裏の目的を組み込む

（人とのコミュニケーションの場、人材を発掘する場）

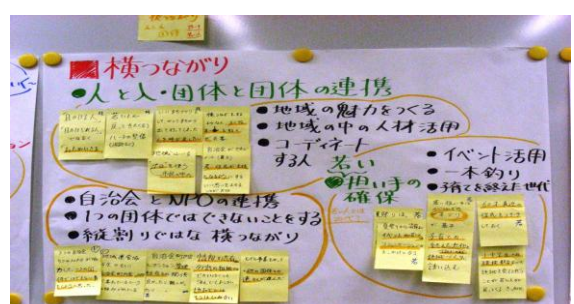
- ・ 地域が力をつければつけるほど行政の力が必要
- ・ 地域活動はマネジメントとスキル（指導者）を別にするとうまくいく（湘南桂台）



コーディネータ
山路 清貴氏
コメンテータ
江上 渉氏
林 琢己氏

～これからは～

- ・ 地方分権の流れを受けて、エリマネは進む
- ・ 各区に地域応援担当を置く（市）
- ・ 協働がうまくいくポイントは、「開くこととつなぐこと」（江上立教大教授）
- ・ 地域も行政も変わらなければ（林市民活力推進局部長）



☆ふれあいドリーム

介護保険について

横浜市の介護保険料の仕組み

- 第1号被保険者(65歳以上の市民の方全員)
- 第2号被保険者(40歳～64歳までの医療保険加入の市民の方全員)
- 国(20%～)
- 神奈川県(12.5%)
- 横浜市(12.5%)

以上の収入で介護保険は運営され、高齢になって介護が必要な方の介護サービス費用などをまかなうために使われます。



介護サービスが必要になったら、要介護認定を受けます

1、申請をします

- 区役所のサービス課や地域ケアプラザで受け付けています。本人や家族、又はケアマネジャーが代行して行うこともできます。
- 必要な書類
 - ・ 要介護認定申請書(窓口にあります)
 - ・ 介護保険証(65歳になった時点で交付されます)
 - ・ 印鑑
 - ・ かかりつけ医の病院名、医師名が分るもの

2、申請がすすむと、ご本人の心身の状態を調査します。

- 認定調査
調査員が自宅等を訪問し、本人や家族から聞き取り調査をします。
- 申請時に指定した主治医により意見書が作成されます



3、どのくらい介護が必要か審査し、認定します。

- 審査・判定
認定調査の結果や主治医の意見書をもとに、保健・医療・福祉の専門家で構成される介護認定審査会が、審査・判定します
- 認定
介護認定審査会の判定をもとに、区が要介護度の認定を行います。

4、認定結果通知と介護保険証が届きます。

- 内容を確認しましょう。
要介護状態区分「要支援1～2」「要介護1～5」「非該当」認定の期間など

続きは次号

ケアマネジャーの事業所

ふれあいドリームステーション 電話番号：045-853-3710 ご相談ください

☆地域作業所 つぼみの家からこんにちは！！

ドリームハイツ 17 号棟裏の苗場保育園の向かいの普通の戸建て住宅で、10 名の老若男女、個性豊かなメンバーが集っています。

刺し子製品を製作しています！！（ふらっとステーションで販売中）
今売れているのは・・ランチョンマット（500 円）
オーダーメイドのパソコンモニターカバー（1500 円～）等



大きさ等のご要望に応じますが、出来上がりにはお時間を下さい。
とっても温かみのあるつぼみ製品をよろしく願います。作業所にも在庫、見本あります。

☆手作り幼稚園 すぎのこ会 ―3 月 3 日のお雛様も手作りですー

昭和 50 年に開園して今年 3 月には 33 回目子どもたちが卒園しました。
少人数ですが、幼児期にしかできない、自然、あそび、人との関わりを大事に
とお母さんたちと保育者が一緒に子育てをしています。



「おひなさまごっこ」
15 年程前、子どもの発想で始まった「お雛さまごっこ」は飾るのではなく、子どもがお雛さまになります。道具や身につけるものは廃材で作ります。たいこやつづみ、笛など子どもの作りたいものを保育者が助けます。おひなさまの冠を作りたいとお菓子の四角い箱を持ってきました。それにガムテープの芯を乗せて、きれいな色のシールを貼り 4 隅にリボンをたらしてかぶりしました。積み木でひな壇に毛氈（赤い布）を敷いて並びます。「ひな祭り」の歌を歌って役を変わります。本物と比べると、ちょっと変ですが、子どもにとって本物のお雛様です。ずっと続いています、毎年違います。やることは同じでもその年にいる人と考えているので毎年新しい感じがします。

☆いこいの家 夢みん

50 歳からの生活をさらに元気に！楽しく！

毎月全戸配布していた夢みんの広報紙ですが、この 4 月よりエリマネニュースに紙面を移し、夢みんで日々行われている活動や、そこに集う人々の想いをお伝えしていきます。
地域の交流サロンとして 13 年前に発足した夢みんですが、現在では別刷りでご案内のように、曜日ごとにさまざまな特色のあるプログラムを展開しています。
集う顔ぶれは曜日によって異なりますが、時には歌声が流れ、静かに絵筆を握り、パソコンや囲碁に頭を使い、体操で汗を流し、映画を見て語り、ボランティア手作りの食事やケーキやコーヒーを味わい、など・・・多くの方々が好きなことを見つけ、新しい事にチャレンジし、それぞれに自分にあった方法で楽しんでいます。そしてどの曜日もプログラムの最後はお茶を飲みながらほっと一息、笑い声やおしゃべりに花が咲きます。

夢みん開設当時、聞き慣れなかった「介護予防」という言葉も、いまや広くあちこちで聞かれるようになりました。講演会などでも「まずは外へ出る事。好きなこと、好きな場所を見つけること。そこで人と会いおしゃべりすること」と勧めています。

特に介護予防という言葉を使わなくても、一日々を楽しく過ごす事が自然と介護予防へとつながります。夢みんでは利用者はもちろんの事、スタッフやボランティアにとっても日々の活動に参加することが自分自身の介護予防につながっていると実感しています。

夢みんで好きなことみつけませんか！

☆おやこの広場 ぽっぽの家

<ベビーマッサージ講座 参加者募集>

大好評だった講座の第2段が始まります。

日程：4月～7月 第3月曜日 4回コース

費用：2000円（オイル代）＋ぽっぽの家利用料

講師 中山明香さんのプロフィール

整骨院勤務

いのち・こころ・からだ・学び合いの場

「umiのいえ」のスタッフ

ベビー&チャイルドケアマッサージ

アドバイザー

—講師からひと言—

3児の母です。整骨院では産前・産後のママやベビーマッサージのケアをしています。

ベビーマッサージは赤ちゃんだけでなく、ママにもリラックス効果をもたらしてくれます。

まだ言葉を話せないベビーマッサージの気持ちを感じる力を伸ばす助けにもなります。

産後のママのセルフケアや赤ちゃんとの暮らしに役立つお話も出来たらいいなと思います。

お問合せ・申込みは

4月15日までに ぽっぽの家まで (800) 5760

◆耳より情報

♪俣野保育園園長より、「地域のためのスペースを作りました。5月連休明けから金・土曜日、10時～11時45分の間、親子やグループなどでお使いください」

♪ドリームハイツのホームページを開くため、コンテンツオーナーを募り、準備中です。お楽しみに。

♪ドリームハイツの全活動団体を載せたリーフレットを配布します。どうぞ保存してご活用ください。

地域の予定

4月11日（土） 14時～ 立川志隆による「落語と音楽」ふらっとステーションにて
4月12日（日） 市ハイツ自治会総会
4月19日（日） 県ハイツ自治会総会

あしがき

「エリマネニュース」って何？と評判はいまいちでしたが、3月14日の意見交換会で、公田団地の広報紙が同じタイトルでした。今後も隔月に発行する予定ですので、活動団体からの情報、住民の皆様からの耳より情報などお寄せください。このニュース発行の際、折り機を使って折る作業を手伝ってくださる方を募集中です。

(307-3558 ふらっとステーション内 松本)

ティータイム

唐突に幼な叫びて指させる

空に魚形の雲ひとつ浮く

松井和子

ドリームハイツの我が家に親戚の幼児（こ）が見えた2月のある日。薬科大学の近くを歩いていた所、突然、幼児が空に指をさして「おちゃかな、おちゃかな」と叫ぶではありませんか。みんな一斉に青空を見上げると本当に！ 魚の形をした雲がくっきりとひとつ浮いておりました。2歳の幼児の感性に感動したわたくし。

発行日 平成21年3月31日

発行者 ドリームハイツ地域運営議会

連絡先 045-307-3558

発行責任者 泉一弘